

フィルム・ガラス基材上へのコーティングを高いコストパフォーマンスで実現

## 卓上コーター model : TC-3



※アプリケーション等の塗工治具は付属していません。

手塗りでは塗工条件を安定させられず、また意図的な条件の変化も行えません。  
提出用サンプルの作成を人頼みにしてはいませんか？  
卓上コーター TC-3型は、圧倒的なコストパフォーマンスと優れた塗工性能で  
コーティングサンプルの作成を手助けします。

### 装置仕様

塗工速度	10~100mm/sec.
塗工距離	最大315mm (タッチパネルで数値設定が可能)
塗工治具	ワイヤーバー、アプリケーション、他
ヘッド荷重	分銅式 約190g/個 4個付属
塗工板サイズ	300×450mm
外形寸法	W376×D634×H306mm
電源	AC100V 50/60Hz 2A

### タッチパネルによる操作

操作はタッチパネルで行います。  
塗工速度を数値入力することで、塗工再現性を高めました。  
塗工距離についても数値入力にて任意の距離を設定できます。



操作方法は、変更したいパラメーターの数値にタッチして  
テンキー操作で変更値を直接入力するだけです。  
装置の電源を切っても、直前のパラメーターは記憶している  
ので、すぐに塗工テストを再開できます。

### 荷重による塗工圧設定



ワイヤーバー等の設置には、付属  
の分銅を使用して塗工圧の設定を  
行います。  
直感的で分かりやすく、片側2個  
づつ分銅を取り付けることができ、  
各条件に合わせて使い分けが可能  
です。

卓上コーター オプション

ワイヤーバー

ワイヤーバーはバーコーターとも呼ばれますが、シャフトにワイヤーが巻かれている棒状の塗工治具です。ワイヤー間のポケットを利用し塗工を行います。このワイヤーの径を変えると、ポケットの容積が変わることを利用して、塗工膜厚を調整します。

ワイヤーバーの種類決定後は塗工スピードのみが可変条件となりますので、塗工の条件が分かりやすく、人気がある塗工治具です。



アプリケーター

アプリケーターは塗工盤表面との間に隙間を設け、この隙間で塗料を引いていくことで塗工を行う治具です。

当社アプリケーターは、この隙間設定を左右2台のデジタルマイクロメーターにより行いますので、設定値が分かり易く、正確に行えます。

膜厚の条件設定を行いやすく、また治具と基材に接触がなく、基材を傷つけることがありません。

電気的特性や光学的特性が必要なサンプル作成に適した塗工治具です。



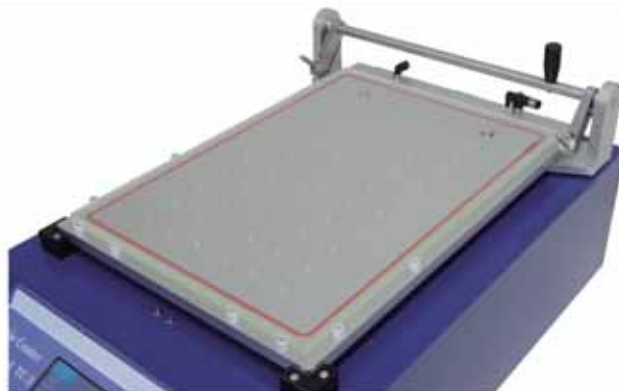
真空吸着盤

基材の固定が容易に行える真空吸着の塗工盤です。

塗工ガラスに微細な穴加工を施し、真空ポンプを使用して基材の吸着を行います。

洗浄性を考慮し、塗工ガラスは取り外して丸洗いすることができます。

基材脱着時の塗工状態の変化を最小限に抑えるためには、是非ご利用ください。



製造・販売元



三井電気精機株式会社

千葉県野田市西三ヶ尾 233-10 野田工業団地内

TEL : 04-7125-5761 FAX : 04-7125-6105

E-mail : [inquiry@mitsuiec.co.jp](mailto:inquiry@mitsuiec.co.jp)

<http://www.mitsuiec.co.jp>

※チラシの仕様・外観は予告なく変更する場合があります。